



第 25 号

平成24年 8月20日

発行者

(社)米沢有為会米沢支部  
支部長 安部三十郎

米沢市金池5-2-25  
☎ 0238-22-5111

(社)米沢有為会米沢支部総会は6月9日(土)午後3時からホテルサンルート米沢で開催されました。議事では平成23年度庶務報告、収支決算を承認。平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)も原案通り可決しました。また役員の一部変更も承認されました。

報告では、公益法人移行認定申請の現況について、本部の平山副会長から説明があり、公益法人化のメリット、デメリットや内容変化などについて質疑が交わされました。

総会に引き続き米沢支部表彰式が開催され、3チーム、9個人に特別顕彰が贈られました。



私のミッションは「恩送り」

川西町教育長  
小野 庄士

昭和四十七年春、数日後には歓迎コンパでベトベトになる真新しい布団を、最寄りの羽前小松駅から京王電鉄仙川駅行きのチッキで出して、意気揚々と故郷を後にしたのでした。入学した大学と言えば、「筑波移転反対闘争」の渦中にあり、下駄を履き「どんぶく」を着た田舎者に取っては、話を通じません。そこで、友人と山に逃げました。キスリングを背に、新宿発の夜行登山列車に乗り、頻繁にアルプスや八ヶ岳に出かけました。

仙川の寮は快適でした。冬になると暖房も入りました。それまでは、朝起きると布団に雪が積もっているような状態でしたから、結局六年間もお世話になってしまいました。その間奨学金も、もらいました。満室の寮では、年二回くじ引きで相方を決める賑やかな舎生会がありました。寮祭ともなれば商店街を踊り歩き、小田急バスの停留場さえも勝手に動かししました。この頃の寮生活の様子は、フィルムでどこに残っているはずですが。

県の魚は「サクラマス」です。その稚魚はしばらくすると2型に分かれます。全身が銀の鱗で覆われ、鮭のように海にくだる降海型と、河川に残って海にくだらない陸封型(ヤマメ)になります。特に降海型は、あたかも高卒と同時に故郷を離れ、荒波に揉まれながらもたくましく成長し、「ふるさと」の歌詞のように故郷に帰り人生を終えることに憧れる自分と重なるのか、このサクラマスに妙に親近感を覚える昨今です。

私は今、作家の井上ひさしさんが好んだ「恩送り」と言う言葉を日々噛みしめるような毎日を送っています。人生も終盤に入り、自分を育ててくれた多くの先生や先輩はすでに鬼籍に入られてしまい、恩返ししようがありません。唯一自分が出ることは、受けた数々の恩を何倍にもして後輩に送っていくことだけです。この四月から、小さな隣の教育長を拝命しました。米沢有為会が目指す人材の育成に、微力ながら努めてゆく所存です。

# 3チーム 9個人 を特別表彰

米沢支部総会の席上、特別  
顕彰として次の3チーム、9  
個人が表彰されました。今回  
は教育功労者、産業功労者の  
該当はありませんでした。な  
お本部表彰者は有為会誌で詳  
しく紹介されます。

## 特別顕彰

▼齋藤有沙さん(宮内中3)  
第59回東北六県中学校英語  
暗唱・高等学校英語弁論大会  
中学校の部 第1位



▼河合未帆さん(宮内中3)  
第31回全国中学生人権作文  
コンテスト 法務省人権擁護  
局長賞(応募総数 89万3、  
258編、内閣総理大臣賞、  
法務大臣賞、文部科学大臣賞  
に次ぐ賞)

▼赤湯中ソフトボール部  
平成23年度山形県中学校総  
合体育大会 優勝  
第38回東北中学校女子ソフ  
トボール大会 準優勝  
第33回全国中学校ソフトボ  
ール大会 ベスト16

▼小林千紗さん(高畠二中3)  
第36回ごはん・お米とわた  
しの作文図画コンクール 作  
文三部 文部科学大臣賞(中  
学生作文の部で第一席)

▼川西中女子ホッケー部  
第20回東北中学生ホッケー  
選手権大会 第2位  
第41回全日本中学生ホッケー  
選手権大会 出場

第12回東北中学生ホッケー  
新人大会 優勝  
山形県ホッケー選手権大会  
一般女子の部 第3位

▼柳 夢叶さん(川西中3)  
第42回世界児童画展 文部  
科学大臣奨励賞(応募総数  
9万8、639点中上位6名、  
中学生では最高位)

▼米野美沙季さん(米沢一中3)  
山形県ジュニア弓道選手権  
大会 優勝(中2年時)  
全国中学生弓道大会女子個  
人の部 第8位  
県弓道連盟表彰

▼築川朗大さん(南原中3)  
第33回全国少年少女剣道(た  
いどう)優勝大会 中学男子  
個人 法形競技の部 優勝  
平成23年度財団法人山形県  
体育協会 殊勲賞

▼佐藤 和さん(宮内小6)  
第27回山形県小学生陸上競  
技大会 女子80メートルハ  
ドル 予選 13秒27(県新記  
録) 決勝 13秒32 優勝  
第27回全国小学生陸上競技

交流大会 女子80メートルハ  
ドル 予選 13秒0(県新  
記録) 準決勝 12秒94(同)  
決勝 12秒89(同) 第4  
位入賞

▼高畠小陸上四百メートル  
リレーチーム 佐藤圭恭さん  
・梅津光さん・相場哲也さん  
・長瀬健一郎さん・安部侑樹  
さん  
第27回山形県小学生陸上競  
技大会 男子四百メートルリ  
レー 優勝  
第27回全国小学生陸上競技  
交流大会 男子四百メートル  
リレー出場

▼竹田空良さん(糠野目小5)  
第27回山形県小学生陸上競  
技大会 五年男子百メートル  
優勝  
第27回全国小学生陸上競技  
交流大会 五年男子百メー  
トル 出場

▼昆 千裕さん(天川小6)  
山形県読書感想画 最優秀  
賞  
第23回読書感想画中央コン  
クール 奨励賞



## 新しい役員紹介

### 【理事】

手塚 宮雄  
野本 弘

### 【監事】

舟山 豊弘

### 【評議員】

中條 淳子  
本間 精  
石田 和弘  
大澤 実



平成23年度 社団法人米沢有為会米沢支部会計決算書

自 平成23年 4月 1日  
至 平成24年 3月 31日

〔収入の部〕

項目	予算額 ①	決算額 ②	比較増減 ②-①	摘要
繰越金	164,961	164,961	0	
会費	2,211,000	1,796,000	△ 415,000	通常会員会費 @ 3,000×429人=1,287,000 特別会員会費 @ 7,000× 57人= 399,000 賛助会員会費 @10,000× 11人= 110,000
諸収入	1,039	76	△ 963	預金利息等
〔収入合計〕	2,377,000	1,961,037	△ 415,963	

〔支出の部〕

項目	予算額 ①	決算額 ②	比較増減 ②-①	摘要
1 本部費	1,105,500	898,000	△ 207,500	会費納付金 1,796,000×1/2
2 事業費	400,000	367,674	△ 32,326	
教育奨励費	120,000	120,021	21	教育功勞・特別顕彰表彰状及び記念品等
産業振興費	30,000	0	△ 30,000	
講演会・交流会費	100,000	101,093	1,093	講師謝礼及び交流いも煮会費
支部だより費	150,000	146,560	△ 3,440	支部だより印刷、郵送料
3 管理費	735,000	600,390	△ 134,610	
事務費	180,000	180,000	0	常務理事報酬
会議費	5,000	0	△ 5,000	
総会費	140,000	45,560	△ 94,440	総会案内郵送料、懇親会費等
通信運搬費	200,000	206,140	6,140	理事会・会報・会誌等送料
印刷費	120,000	99,151	△ 20,849	浄書印刷、封筒印刷等
諸手数料	55,000	50,880	△ 4,120	郵便振替手数料(会費振込分)等
消耗什器備品費	20,000	15,959	△ 4,041	ゼロックス代等
交通費	10,000	0	△ 10,000	
諸雑費	5,000	2,700	△ 2,300	弔電代(小幡常夫・星 一郎・松野良寅)
4 予備費	10,000	0	△ 10,000	
5 次期繰越金	126,500	94,973	△ 31,527	
〔支出合計〕	2,377,000	1,961,037	△ 415,963	

平成24年度 社団法人米沢有為会米沢支部予算

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月 31日

〔収入の部〕

項目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘要
繰越金	94,973	164,961	△ 69,988	
会費	1,810,000	2,211,000	△ 401,000	通常会員会費 @ 3,000×440人=1,320,000 特別会員会費 @ 7,000× 50人= 350,000 賛助会員会費 @10,000× 14人= 140,000
諸収入	27	1,039	△ 1,012	預金利息等
〔収入合計〕	1,905,000	2,377,000	△ 472,000	

〔支出の部〕

項目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘要
1 本部費	905,000	1,105,500	△ 200,500	会費納付金 1,810,000×1/2
2 事業費	355,000	400,000	△ 45,000	
教育奨励費	75,000	120,000	△ 45,000	教育功勞・特別顕彰表彰状及び記念品等
産業振興費	30,000	30,000	0	産業功勞表彰状及び記念品
講演会・交流会費	100,000	100,000	0	講師謝礼及び案内印刷、郵送料等
支部だより費	150,000	150,000	0	支部だより(2回)印刷、送料
3 管理費	535,000	735,000	△ 200,000	
事務費	120,000	180,000	△ 60,000	常務理事報酬
会議費	5,000	5,000	0	諸会議費
総会費	70,000	140,000	△ 70,000	総会案内、資料印刷、郵送料等
通信運搬費	150,000	200,000	△ 50,000	理事会・会報・会誌等送料
印刷費	100,000	120,000	△ 20,000	案内書背、封筒印刷等
諸手数料	55,000	55,000	0	郵便振替手数料(会費振込分)等
消耗什器備品費	20,000	20,000	0	ゼロックス代等
交通費	10,000	10,000	0	
諸雑費	5,000	5,000	0	
4 予備費	10,000	10,000	0	
5 次期繰越金	100,000	126,500	△ 26,500	
〔支出合計〕	1,905,000	2,377,000	△ 472,000	

リレー随想 ⑪

寮生活の思い出



手塚 宮雄

私が仙台市は広瀬川のほど近く、角五郎町にあった旧興譲館寮にお世話になったのは、大学へ入学した昭和四十一年四月から卒業した四十五年三月までの九四年間でした。受験勉強から開放され毎日々ルン気分分で鼻歌など口ずさみながら、広瀬橋を自転車車で渡り川内の教養部へ通っていました。

ところが、二年次後半学生運動過激化の中、寮の改築の話が持ち上がりしました。新旧二棟と食堂のうち、新棟以外は古過ぎたからです。何しろ宇佐美元日銀総裁が訪問されたとき、玄関の上がり口の床がミリツと音を立てたくらいですから。(そういえば、誰かが悪酔いして窓から部屋の外に落下した際、壁が破損したのが改築のそもその原因だと実しやかなうわさが飛び交ったものでした。)

約半数の学生は長町の大きな軒家を借りることにしました。他の半分の人たちがどこへ消えたか、視野の狭かった私にはその頃わかりませんでした。

とにかく、それまでの便利な寮生活とは打って変わって、まさに不便な集団生活を余儀なくされました。健康同様、正常な寮生活を失って初めてその有難みを身にしみて感じたのでした。ですから、その年の秋、新しい寮が完成したときの喜びはまたひとしおでした。嬉しさのあまり祝いのコンパで酔い過ぎて二階の窓から外に落ちてはいけないと自覚しながら飲んだのを覚えています。

さて、こんな寮生活の一こまを思い出しながら、今年も飯豊町で仙台興譲館寮同窓会を開きます。毎年仙台と米沢で幹事を交代しながら十二回目を迎えました。すでに同窓生の皆さんには案内状が届いていると思いますが、今年の幹事は幹事長の近野九左エ門君他六名。九月二十九日(土) 十八時三十分から「いいで旅館」です。年に一度初秋の一夜、同じ釜の飯を食った者同士が一堂に会し、どぶろくや熊鍋、米沢牛に舌鼓を打ちながら、思い出話や近況を肴に語り合い懇親を深めるのもまた一興ではありませんか。

仙台興譲館寮で寮生募集

仙台興譲館寮で入寮生を募集しています。仙台市内や近郊の大学、短大、専門学校に通う学生で置賜地区出身者。寮費は月37,000~41,000円(冬期加算有り)。

問い合わせは仙台寮 022-222-4790か、米沢市役所秘書広報課(支部事務局)22-5111へ。

～ 活躍する会員紹介 ～ ⑬

米沢中央ライオンズクラブ会長

遠藤善之 さん



ライオンズクラブ在籍38年と言うことからでしょうか。このたび2度目の会長をおおせつかりました。ライオンズクラブとは190カ国140万を超える会員を擁する国際的社会奉仕団体です。

スローガンは「自由を守り、知性を重んじ、国の安全をはかる」、モットーは「われわれは奉仕をする」。私ごとき一人では何もなし得ませんが、多くの仲間と組み合わせれば大きな力になるものです。

有為会には幼稚園から一緒に友人である中條良文さんに勧められ入会させて頂きました。何の前知識も無く、何も解らずでしたのでともかく会合に参加だけはしてまいりました。理解を得る前に評議員、理事と役職が来てしまい、困惑しております。ただ会員仲間の人格のすばらしさに身震いする程、感動しうれしさに満たされています。今さらながら中條さんに感謝しております。

ライオンズクラブも有為会も、行政の手の届かない所に光をあてる共通したところがあります。その行動が多くの人々の心をうちます。私はその行動の中で、すばらしい会員の仲間達と交流するたびに自分が磨かれてきている気がしています。自己研鑽の場でもあります。

最後に日頃肝に命じている言葉を記して締めたいと思います。「批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさける事」、ライオンズ道徳綱領の一文です。すべての人にマルの人生を願い、しっかり生きたいこの頃です。

新しく会員になられた方々(敬称略)

(平成24・2・14、8・7現在)

田中 大輔 (賛助会員) 山形新聞社置賜総支社

計報 (顧問、相談役ほか)

米沢有為会で大変お世話になった方々が逝去されました。これまでの活動に感謝申し上げます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 今田久夫氏 (平成23年9月)
星一郎氏 (平成24年3月)
松野良寅氏 (平成24年3月)
工藤正三氏 (平成24年3月)
横沢三男氏 (平成24年4月)

編集後記

館山城跡の発掘調査が進んでいる。日常生活用の土器・焼き物片、登城通路跡、門跡、排水路跡などが発見され、伊達氏の居城として注目。政宗生誕の地か、国史跡指定になるか、ロマンが広がる。(山)